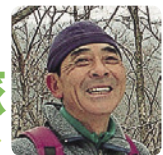


旅の会
提案の旅
大山 暢子 企画

山の案内人 斎藤栄作美さんと歩く 白神山地 奥森吉・ニツ森登山 樹々の美しい衣替えを見に行く旅



ガイドの斎藤栄作美さん

冬に向かう前の季節、樹々は「紅」や「黄」のグラデーションで山々を鮮やかな美しさに染め上げ、ひととき美しい衣替えをします。この地に生まれ育った斎藤さんは山に入り続け、日々の山の声を聞くことが出来る人です。白神山地の命のつながりや人間との関わりについて説明を聞きながら、美しい衣替えや森の息吹をたっぷりと感じてください。



ツバの黄葉

1日目 ●奥森吉地域の広葉樹の原生林と滝や溪流

日本では北海道ウトナイ湖とここ、奥森吉にしかない環境省管轄の野生鳥獣保護センターを起点にノロ川沿いに桃洞滝・桃洞渓谷を目指します。なだらかなU字渓谷に大小のおう穴と滝が点在し、清流の煌めきと稜線の鮮やかな彩りの中を散策するコースは天国の散歩道とも呼ばれています。
【約4kmの整備された遊歩道を往復3時間トレッキング】
泊まりは白神山地のふもとの宿「ホテルゆとりあ藤里」です。お夕食後には斎藤さんが長年撮りためた、白神の四季折々の姿を解説付きで鑑賞します。



奥森吉地域の桃洞渓谷

2日目 ●釣瓶落峠

青森県と秋田県にまたがる峠であり、白神山地の東側に位置します。切り立った山稜に紅葉した広葉樹とヒバ等の針葉樹の濃い緑がコントラストし合う渓谷美が広がります。



釣瓶落峠

●岳岱自然教育林

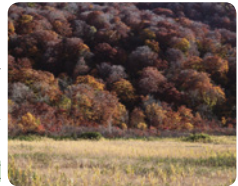
世界自然遺産の核心地域に限りなく近く生態系を維持しているネイチャーフィールド。「天然の水瓶」ともよばれるブナについて深く知ることが出来ます。
【1.8kmの整備された軽い起伏のあるウッドチップ・木道を約60分～90分散策】



斎藤さんの話を聞きながら進む岳岱自然教育林

●田苗代湿原

白神山地の藤里駒ヶ岳直下に広がる田苗代湿原は、標高978mの位置にあり、整備された木道を歩きます。
【多少起伏のある木道を約60分散策】



田苗代湿原

注意点

- ※全ての行程においてトレッキングシューズが登山靴・リュック・軍手・帽子・セパレートタイプのカッパなどの基本的な登山用具、雨天時の装備が必要です。
- ※天候、道路のコンディションなどやむを得ない事情によってはルートの変更または中止とさせていただきます。
- ※上記説明文中の紅葉に関しては例年本ツアー実施の時期に見る事ができますが、今後の気象条件によって見られない場合もございます。

3日目 ●ニツ森登山

白神世界自然遺産地域に入り、山頂からは世界最大級のブナ林が一望できます。ナナカマドの紅葉、ブナの黄色、オオバクロモジノが黄葉に変化している中を登山します。
【標高1,086m、高低差100m、登山口から山頂まで2km。上り下りのある登山道を、登り60分・下り90分をかけてゆっくりと登山。中腹から登りがきつくなり、天候によっては足元が悪くなります】



白神の山々を見られるニツ森登山

旅行期間	2019年10月18日(金)～10月20日(日)		
旅行代金	2名様1室利用(お一人様) 127,000円 ※1人部屋希望につきましてはご相談ください。	募集人員	20名様 (最少催行人員12名様)
利用予定ホテル	【1泊目】ホテルゆとりあ藤里 【2泊目】あきた白神温泉ホテル		

1	8:55羽田発 → 10:05大館能代空港着 → 野生鳥獣保護センター → お弁当の昼食 → 桃洞滝・桃洞渓谷散策 → ホテル着 → お夕食後斎藤さんによるスライドショー 食事:朝×・昼○(お弁当)・夕○【ホテルゆとりあ藤里(泊)】
2	ホテル出発 → 釣瓶落峠 → 岳岱自然教育林 → 山のお弁当の昼食 → 田苗代湿原 → ホテル着 食事:朝○・昼○(お弁当)・夕○【あきた白神温泉ホテル(泊)】
3	ホテル出発 → ニツ森登山口 → ニツ森登山 → 地元山海の恵みの昼食 → 17:55大館能代空港発 → 19:30 羽田空港着 食事:朝○・昼○・夕×

添乗員/同行します。 ■食事/朝食2回 昼食3回(お弁当含む) 夕食2回
交通機関/航空機(ANA)・貸切バス(予定運行会社)/つばさ観光・第一観光バス等)

ご注意 この企画は抽選受付といたします【受付締切=2019年7月2日(火)】
抽選結果につきましては7月8日(月)以降に通知いたします。